



平成 17 年 10 月 26 日

各 位

会社名 ダイワボウ
代表者名 取締役社長 菅野 肇
(コード番号 3107 東証・大証第1部)
問合せ先 取締役財務部長 山村 芳郎
(TEL. 06 - 6281 - 2404)

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 5 月 18 日の決算発表時に公表した中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	19,000	300	0
今 回 修 正 予 想 (B)	18,500	600	400
増 減 額 (B - A)	500	300	400
増 減 率 (%)	2.6%	100.0%	
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月中間期)	19,552	185	85

2. 平成 18 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	32,300	880	450
今 回 修 正 予 想 (B)	31,000	800	350
増 減 額 (B - A)	1,300	80	100
増 減 率 (%)	4.0%	9.1%	22.2%
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月中間期)	32,994	756	389

3. 修正の理由

< 単体 >

単体の売上高は、テキスタイル部門の苦戦により、前回発表を若干下回る見通しですが、利益面では子会社からの配当収入が大幅に増加し、当中間純利益は4億円となる見通しです。

< 連結 >

連結の売上高は単体売上の減収に加え、化成品事業の縮小により前回発表を若干下回る見通しとなりました。利益面では化合繊事業において、原油高騰による原材料等の値上がり収益を圧迫し、連結の当中間純利益は1億円減の3.5億円となる見通しです。

なお、通期の業績予想(連結、単体)につきましては、中間決算発表時に公表いたします。

以 上